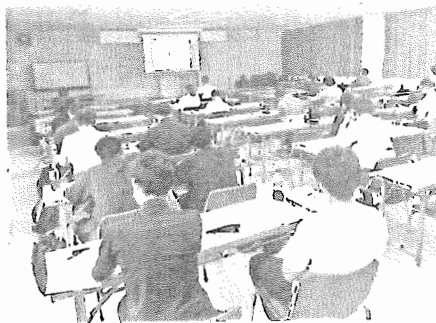


## 「準則」への理解深める

日測協 3次元点群測量講習会



日本測量協会北海道支部（橋本幸支部長）は16日、札幌市内の北海道測量会館で公共測量講習会を開催した。3次元点群測量に関するウェブ講習で、会員企業の技術者28人が受講。演習も交え「作業規程の準則」について理解を深めた。写真。

日測協の住田英二専務理

事がガイダンスを行った後、国土地理院の「作業規程の準則」のポイントについて講義。準則に基づく3次元点群測量の概要と留意点などについて説明した。引き続き、日測協認定講師となつているアジア航測㈱の坂口智哉氏が、3次元点群測量の基礎や3次元点群による測量成果、具体

的な測量方法について紹介。地上レーザ測量、UAV写真点群測量、UAVレーザ測量の3つの手法について詳細に解説した。

3つの測量手法の内容を復習・確認するため計測密度の計算、対空標識の大きさ、レーザのコース間重複部の地上計測距離に関する

演習も実施。回答を確認して、それぞれの手法について理解を深めた。そのほか、日測協測量技術センターの笹島英季氏が

3次元点群測量の品質管理について講義。測量成果の検定概要や計測機器の点検、品質管理の注意点などを説明した。